

教 科	国 語		科 目	国語総合	単位数	4
学 年	1 年		類 型	流通経済科・情報ビジネス科・地域ビジネス科・商業科		
教科書（出版社）		改訂版 高等学校国語総合（数研出版）				
副教材（出版社）		改訂版 高等学校国語総合 準拠ワーク（数研出版）				
授業の概要		講義や、グループ学習を通して、国語の基礎・基本的な知識、技能を習得し、思考力・判断力・表現力等を養う。				
授業の目標		1 様々なジャンルの文章を的確に理解する能力を養成し、基礎的・基本的な知識・技能を習得し、豊かな感受性を養う。 2 表現や読書活動を通して言語感覚の向上を図り、言語文化に対する関心を深める。 3 様々な古典作品を読解することで、その時代背景や人々の心情を理解する。 4 基礎・基本的な事項の理解をもとにして、古典を読み味わう態度を養う。 5 古典に親しむことによって人生を豊かにする態度を育てる。 6 表現上の特徴を理解し、主体的に読解・鑑賞する能力を養う。				
年 間 学 習 計 画		学習内容（単元・項目）		学 習 目 標		
	1 学 期	1 随想 ・わたしであり、あなたでなくちゃ 2 古文入門 ・児のそら寝 3 漢文入門 4 故事 ・漁夫之利 5 小説（一） ・羅生門 6 随筆（一） ・徒然草 7 故事 ・狐借虎威 8 短歌		・筆者の考える「ひとりきり」の重要さを理解し、「自分らしさ」の問題について考える契機にする。 ・古文と現代文の違いを知り、古文を読む基礎を学ぶ。 ・説話のおもしろさを読み味わう。 ・漢文訓読の基礎を身に付ける。 ・音読を繰り返し、漢文訓読に慣れる。 ・故事成語とそのもととなった故事に関心を持つ。 ・作家の技巧を学び、小説を読む楽しさを体験する。主人公の心理的葛藤や心情の変化をたどり、エゴイズムについて考える。 ・人間、社会などに対する先人のものの考え方にふれ、自分たちの価値観について改めて考える。 ・故事成語の成り立ちを理解し、漢文の世界に興味を持つ。 ・登場人物のやりとりのおもしろさを理解する。 ・歌のリズムを意識して音読し、どのような感動が歌われているか考える。		
	2 学 期	1 評論（一） ・水の東西 2 歌物語 ・伊勢物語 3 史伝 ・鶏口牛後 4 小説（三） ・富嶽百景 5 軍記物語 ・平家物語 6 唐詩		・二項対立的な評論を読み、論理的思考力を養う。 ・西洋文化と対比された、日本文化の特徴について理解を深める。 ・歌物語における和歌の役割を理解させ、登場人物の行動や心情を読み味わう。 ・中国戦国時代の時代背景について学び、背景知識を養う。 ・史伝の表現を学び、思考力や批判力を養う。 ・文章に描かれた登場人物の心情や情景を読み味わい、感想をまとめる。 ・文章のリズムを意識しながら音読する。 ・登場人物の言動からその心情を読み取る。 ・唐詩に描かれた情景や心情を読み味わう。		
	3 学 期	1 評論（二） ・「わらしべ長者」の経済学 2 日記文学 ・土佐日記 3 文章 ・雑説 4 思想 ・論語 ・弟子		・論理的な文章の構成や展開を確かめ、筆者の主張を読み取り、経済学的な発想に興味・関心を持つ。 ・表現の技法や文体などの工夫をとらえ、作者のものの感じ方やとらえ方を正しく理解する。 ・比喩表現を用いて何を訴えようとしているのか、筆者の真意を読み取る。 ・孔子はどのような生き方を理想としたのかを読み取り、現代に通じる「論語」の魅力について考え、発表する。		
観 点 別 評 価	関心・意欲・態度		話す・聞く能力	書く能力	読む能力	知識・理解
	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとしているか。		目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めているか。	相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めているか。	文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させているか。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けているか。
備 考	5つの観点に基づき、各学期ごとに定期考査までの学習のまとめりとともに評価し、100点法で評価する。また、学年末の評価は、各学期の評価を平均し総合的に評価する。					